

# 記入例

(様式第7号)

令和2年12月15日

福岡県知事 殿

申請者の住所 福岡県久留米市城南町〇番地△-◇  
商号又は名称 株式会社〇〇旅館  
代表者役職・氏名 代表取締役 福岡 一郎

印

交付決定通知記載の文書番号を記載

令和2年度 福岡県宿泊施設受入対応強化補助金に係る  
補助事業実績報告書

令和2年7月13日付2観振第325号-3で交付決定のあった補助事業について、福岡県宿泊施設受入対応強化補助金交付要綱第13条の規定により、次のとおり報告します。

宿泊施設の名称	〇〇旅館
宿泊施設の住所	福岡県久留米市城南町〇番地△-◇
補助事業の実施内容及び成果	別紙 事業報告書のと
補助対象経費の使用方法	別紙 事業報告書のと
補助金の交付決定額及び精算額	交付決定額 金 2,850,000円 精算額 金 2,850,000円
補助事業の完了日	令和2年 11月 30日

交付決定通知記載の  
交付決定額を記載

設備の購入・設置や施設工事が完了し、精算（支払）が完了した日付を記載する。

精算後の補助金額（様式第7号の3 収支決算書の補助金確定申請額）を記載

(添付資料)

- ① 事業報告書（様式第7号の2）
- ② 補助対象経費収支決算書（様式第7号の3）
- ③ その他、① 事業報告書の提出に必要な添付資料

(様式第7号の2:【バリアフリー化を目的とした施設改修等(バリアフリー環境整備)用】)

※複数の事業を実施する場合は、事業ごとにご提出ください。

記入例

事業報告書

施設名称	〇〇旅館		
建物竣工年月	2000年4月 築 20年	施設規模	延べ面積 [ 1,500㎡ ]

1. 事業詳細

(1) 今回整備した箇所 ※該当する項目の全て(複数可)に○印を付けてください。		
1 敷地内の通路	5 傾斜路	9 レストラン・食堂(宴会場を含む)
2 出入口	6 エレベーターその他昇降機	10 駐車場
3 廊下等	7 トイレ	11 宿泊施設の客室
4 階段	8 浴室又はシャワー室	12 その他の設備
(2) 整備箇所数		
共用部 ( 2 箇所)	宿泊施設の客室 ( 3 室)	
(3) 今回整備した箇所・購入した備品について		
【施設整備(備品購入以外)】		
工事項目 ※実際にどのような工事を実施したのか、具体的な工事項目を記載してください。 車椅子ユーザーやお子様連れでも使用できる、だれでもトイレを新たに設置した。 便器には両側に垂直、水平に手すりを設け、壁付けの反対側の手すりは可動式。横手すりは便座から20cmから25cm程度上方の高さ、縦手すりは便器先端から25cm程度前方の位置に、便座の中心から両側の手すりが同距離になるように設置。オストメイトは独立型とし、紙巻き器も設置。壁付けのベビーチェアも設置。		
【備品購入】		
※実際にどのような備品を購入したのか、具体的な内容を記載してください。 車椅子ユーザーの方がどの出入口も利用できるよう、段差横に段差解消機(据置型)を設置した。 聴覚に障害のあるお客様向けに客室内での連絡を円滑に行えるよう、点滅や振動等によって伝える室内信号装置を3台購入し、客室に設置した。		
(4) スケジュール		
施工事業者等との契約(購入)年月	令和2年	7月
着工(購入)年月	令和2年	8月
竣工(納入)年月	令和2年	11月
利用開始年月	令和2年	11月
施工業者等への支払い年月	令和2年	11月

(様式第7号の2:【バリアフリー化を目的とした施設改修等(バリアフリー環境整備) 以外用】)

※複数の事業を実施した場合は、事業ごとに実績報告書ご提出ください。

記入例

事業報告書

施設名称	〇〇旅館
------	------

1. 事業詳細

※事業番号及び補助事業名は、申請時に提出した事業計画書(1)及び(2)と同じ番号等を記入してください。

事業番号	2	補助対象事業	施設の案内表示、室内設備の利用案内等の多言語対応
補助対象事業の内容の詳細 (具体内容、実施場所、箇所数等)	・ロビーをはじめとする館内全体に設置する案内表示、また、客室内に設置する設備の利用案内等について、4言語により対応を実施。 ・館内全体に設置する案内表示については、館内●箇所に設置する案内表示を多言語化した。 ・また、客室内の利用案内の多言語対応については、全客室(50室)に設置する案内を多言語化した。		
	実施箇所	館内及び客室内	
	対応言語	日本語、英語、中国語、韓国語	
補助対象事業の実施期間	令和 2年 7月20日 ~ 令和 2年10月21日 <「契約・発注日」から「支払い完了日」までを記載>		
スケジュール	時期	実施内容	
	令和 2年 7月	事業者との契約、発注	
	令和 2年 8月	事業者との調整	
	令和 2年 8月	事業開始	
	令和 2年10月	案内表示及び利用案内の完成、事業者への支払完了	
令和 年 月			

補助対象経費収支決算書

記入例

○支出の部

事業番号	補助事業名	補助事業に要する経費 (消費税含む額)	補助対象経費[a] (消費税除く額)	経費内訳	国の補助金等 その他収入[b]	計[a-b]	見積 年月日	購入/取得 (予定) 年月日	支払(予定) 年月日
1	バリアフリー化を目的とした施設改修等(バリアフリー環境整備)	3,528,223	3,207,476	別添見積書のとおり	1,000,000	2,207,476	令和2年6月10日	令和2年11月1日	令和2年11月30日
2	施設の案内表示、室内設備の利用案内等の多言語対応	2,468,112	2,243,739	別添見積書のとおり		2,243,739	令和2年6月10日	令和2年10月10日	令和2年10月21日
3	パンフレット、ホームページ等の広報物の多言語対応	1,374,877	1,249,889	別添見積書のとおり		1,249,889	令和2年6月10日	令和2年10月10日	令和2年10月30日
				別添見積書のとおり					
				別添見積書のとおり					
				別添見積書のとおり					
				別添見積書のとおり					
		7,371,212	6,701,104		合計①(A)	5,701,104			

購入日、工事完了日を記載

↑事業番号は、下記から選んでください。

②(=①の1/2)	2,850,000
補助金確定申請額	2,850,000

事業番号	補助事業名
1	バリアフリー化を目的とした施設改修等(バリアフリー環境整備)
2	施設の案内表示、室内設備の利用案内等の多言語対応
3	パンフレット、ホームページ等の広報物の多言語対応
4	タブレット端末等の多言語補助機器の整備
5	共用部及び客室内のテレビの国際放送設備の整備
6	共用部及び客室内の無料公衆無線LAN環境(Wi-Fi)整備
7	共用部及び客室内のトイレの洋式化
8	インバウンド対応を目的とした客室内における浴室の設置
9	宿泊予約システムの整備
10	キャッシュレス決済端末、パスポートリーダーの整備
11	非常用電源装置の設置、情報機器への電源供給機器の設置

(留意事項)  
 ・補助事業に要する経費・・・消費税を含んだ額を記入してください。  
 ・補助対象経費・・・消費税を除いた額を記入してください。  
 ・交付申請額・・・千円未満の端数金額を切り捨てた額を記入してください。  
 ・交付申請額の上限は300万円です。  
 ・①と③の額が一致するようにしてください。

①と③の額が一致するようにしてください。

○収入の部

単位:円

区分	収入額
県補助金	2,850,000
自己資金	1,426,104
借入金(融資制度名: )	
その他(福岡県中小企業・小規模事業者応援補助金)	1,425,000
合計③	5,701,104

福岡県中小企業・小規模事業者応援補助金を申請している場合は「その他」に記載してください。